

# 第7期鹿追町総合計画（後期計画）

概要版

鹿追町では、2020（令和2）年度から2027（令和9）年度までを計画期間とする第7期鹿追町総合計画を策定し、まちづくりを計画的に進めています。

本計画がスタートした2020（令和2）年に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、ロシアによるウクライナ侵攻など、世界を巻き込む動きは本町のまちづくりにも様々な影響を与えています。一方で、人口減少・少子高齢化はさらに進み、国は、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を掲げ、デジタル技術を活かした地方創生につながる取り組みを進めています。

2023（令和5）年度に前期計画期間の最終年度を迎え、町内及び本町を取り巻く状況の変化によって見られる課題や可能性を再確認し、基本構想及び基本計画の中間見直しを行いました。

※ここには計画の概要を掲載しています。計画は、町のホームページから見ることができます。

## 中間見直しのポイント

- ① 令和5年4月に鹿追町教育大綱策定を受けて教育分野の「めざす方向」の見直し
- ② 後期4年間の重点プロジェクト設定（前期：24プロジェクト → 後期：34プロジェクト）
- ③ 社会情勢や鹿追町を取り巻く状況の変化を踏まえた見直し
- ④ 基本計画46分野とSDGsの17のゴールとの紐づけを実施

この計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されています。

### 基本構想

鹿追町まちづくり基本条例第31条の規定に基づき、鹿追町がめざす、まちづくりの将来像や方向などを示しています。

計画期間は2020（令和2）年度から2027（令和9）年度までの8年間とします。

### 基本計画

めざす将来像を実現・達成するための取り組み（施策）を、分野ごとに示しています。

基本構想と同じく、2020（令和2）年度から2027（令和9）年度までの計画ですが、前期・後期で区分し、前期が終了した後、後期分を見直すこととします。

また前期・後期の各4年間で特に戦略的に進める実効性の高い施策を「重点プロジェクト」として位置づけます。

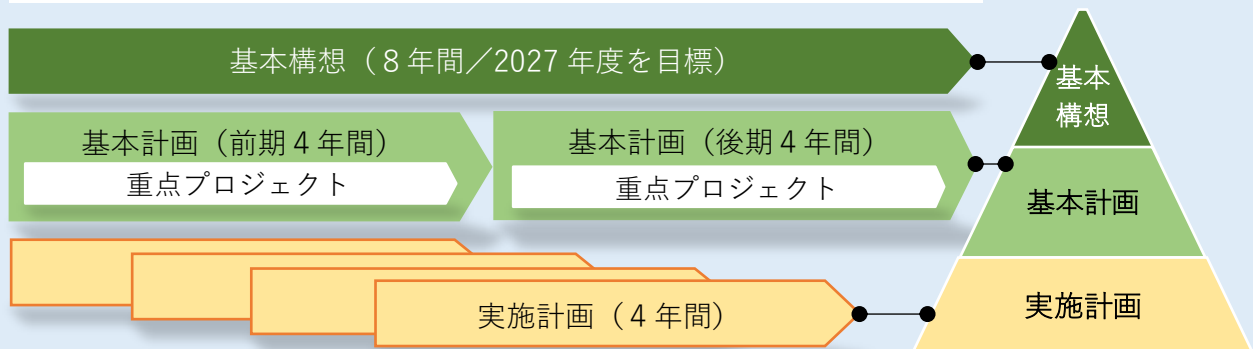
### 実施計画

基本計画で体系化した施策を進める事業を示しています。

計画期間は4年間で、毎年、内容を見直しながら、より良い方法で事業を進めます。

（年度）

2020 （令和2）	2021 （令和3）	2022 （令和4）	2023 （令和5）	2024 （令和6）	2025 （令和7）	2026 （令和8）	2027 （令和9）
---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------



## 将来像は

# 愛・夢・笑顔 あふれる未来へ ～支え合うまち♥しかおい～

「みんなが夢を持ち、元気に笑顔で過ごせるまちであってほしい」

「他者を思いやり、いたわる気持ちを大切にしたい」

「みんなが生き生きと暮らし、支え合える、次の100年を築いていきたい」

などの願いが込められています。

また、老若男女を問わず“愛情を持って支え合う”という気持ちを「♥」で示しました。

### 5つのめざす方向

#### めざす方向1

子育てを支え合い、多世代が  
つながり、心がふれあう  
福祉をめざして

- 医療と保健、福祉、介護、教育、地域などが連携しながら、年齢、障がいの有無、家族形態などに関わらず、誰もが健康に過ごせる取り組みを進めます。
- 「子どもは地域の宝」であることを共有し、子どもを生み育てやすい環境づくりと切れ目ない支援を実践します。
- 断らない包括的な支援体制を強化し、「支え手側」「受け手側」で分けず、誰もが役割を持ち、助け合い、心がふれあう福祉をめざします。

#### めざす方向2

持続可能な社会の創り手の  
育成とウェルビーイングの  
向上をめざして NEW

- 「グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成」「誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進」「地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進」「教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進」「計画の実行性確保のための基盤整備」の5つをめざす方向の柱として、学校教育と社会教育を一体的に進めます。

#### めざす方向3

「ひと・もの・こと」が  
つながり、豊かで魅力的な  
産業をめざして

- 既存産業、資源、人材やサービスがつながり新たなビジネスや雇用が増える、豊かで魅力的な産業をめざします。
- 農業基盤の整備、不安定な農業情勢と変化する町内農業の課題への対応、情報通信技術を活用したスマート農業や家畜伝染病予防対策などを強化します。
- 国立公園エリアの活用推進や道の駅の充実、ジオパークも核としながら、多様な観光旅行や宿泊者のニーズに対応した取り組みを進めるとともに、積極的な情報発信などの施策を実施します。
- キャッシュレス決済などの多様化する消費者ニーズに対応するための取り組みや、地元事業者の下支えとなる事業を推進します。

#### めざす方向4

地域がつながり、環境を守り、  
安心して暮らせる  
まちをめざして

- 自然災害、交通事故や犯罪などから町民の命や財産を守る対策、安心して生活できる基盤づくりを進めます。
- 鹿追型ゼロカーボンシティ推進戦略に基づく取り組みを進め、行政・社会課題の解決を図ります。
- 交通網や情報通信基盤など、日常生活や地域経済の活性化に欠かせない基盤づくりを促進します。
- 行政運営の効率化と町民サービスの向上を図るために、デジタル化を推進するとともに、町民の情報格差の解消に努めます。

#### めざす方向5

共に考え、共に創る  
まちをめざして

- 相互の顔が見え、理解し合える、小さな町だからこそそのコミュニティ、地域がつながり「自助、共助、公助」を実践するまちをめざします。
- 多様な交流、瓜幕地域の特性を活かした振興、移住・定住対策、外部人材・企業及び自衛隊との連携、人口減少対策などを進めます。
- 「鹿追町まちづくり基本条例」に基づき、情報を町民と共有し、あらゆる機会に町民の参加を促し、互いに知恵と力を出し合いながらまちづくりを進めます。

## 第1章

子育てを支援し、  
多世代がつながり、  
心がふれあう福祉をめざして

- 1 健康づくり
- 2 医療
- 3 医療保険、介護保険
- 4 子育て支援
- 5 障がい者福祉
- 6 高齢者福祉
- 7 地域福祉

## 第2章

持続可能な社会の創り手の育成  
とウェルビーイングの向上を  
めざして **NEW**

- 1 学校教育
- 2 家庭教育
- 3 学習活動（少年・青年・成人・高齢者）
- 4 学習活動（公民館分館）
- 5 芸術文化
- 6 芸術文化（神田日勝記念美術館・文化財）
- 7 スポーツ
- 8 図書館、読書

## 第3章

「ひと・もの・こと」がつながり、  
豊かで魅力的な  
産業をめざして

- 1 農業（経営・基盤整備）
- 2 農業（安心・安全な農業）
- 3 農業（持続可能な農業）
- 4 林業
- 5 商工業
- 6 水産業
- 7 観光
- 8 ジオパーク

## 第4章

地域がつながり、環境を守り、  
安心して暮らせるまち  
をめざして

- 1 エネルギー
- 2 土地利用
- 3 花、公園
- 4 環境美化、公害、畜犬
- 5 ごみ処理、リサイクル
- 6 墓地、葬斎場
- 7 住宅
- 8 水道、下水道
- 9 防災
- 10 交通安全、防犯
- 11 消防、救急
- 12 公共交通
- 13 道路
- 14 情報通信
- 15 労働力の確保

## 第5章

共に考え、  
共に創るまちをめざして

- 1 交流
- 2 コミュニティ
- 3 男女共同参画
- 4 移住、定住
- 5 瓜幕地域の振興
- 6 自衛隊
- 7 行政運営
- 8 財政運営

# 重点プロジェクト（後期4年間）

重点プロジェクトとは、めざす将来像を達成していくために、先導的な役割を果たす施策のことです。

※【 】の内容は、基本計画の掲載場所を示しています。



## 1 「その先へ」プロジェクト ～これまでの事業を継承しつつ、さらに一步前へ進めます～

本町は、2020（令和2）年に開町100年を迎えましたが、次の100年「その先」を見据えて、鹿追町が鹿追町であり続けるために、以下の施策を実施します。

- 健（検）診内容の充実と事後指導の充実 【健康づくり】 NEW
- 子育て世代の包括的支援 【子育て支援】
- 青少年の健全育成 【家庭教育】 NEW
- 高齢者の生涯学習の推進 【学習活動（少年・青年・成人・高齢者）】 NEW
- 農業基盤整備事業の推進 【農業（経営・基盤整備）】
- バイオガスプラントの有効活用・推進 【農業（持続可能な農業）】
- 商工会経営改善事業・一般事業の推進 【商工業】 NEW
- 町内企業への支援 【商工業】
- 国立公園エリアの活用推進及び誘客施策の展開 【観光】
- 長期（長時間）滞在への誘導 【観光】 NEW
- 新たな再生可能エネルギーの有効活用 【エネルギー】
- 活かされる、空き家などの対策計画の策定検討 【住宅】 NEW
- 情報格差対策 【情報通信】 NEW
- デジタルツールの導入 【情報通信】 NEW
- 自然体験留学制度の充実 【瓜幕地域の振興】
- 行財政改革の推進 【財政運営】



## 2 「魅力」最大化プロジェクト ～特色ある環境を最大限に活かします～

町民アンケートから、多くの町民が「美しい自然環境（61.8%）」、「安全で美味しい農畜産物（46.8%）」、「幼小中高一貫教育など特色ある教育（48.9%）」について、誇りを感じていることがわかりました。これらを守り・最大化するために、以下の施策を実施します。

### <美しい自然環境>

- 道の駅しかおいを核とする観光拠点づくり 【観光】 NEW
- ジオパークの地域住民への浸透 【ジオパーク】

### <安全で美味しい農畜産物>

- 安心・安全な農畜産物の需要拡大 【農業（安心・安全な農業）】

### <特色のある教育関係>

- 外国語教育の充実 【学校教育】
- 探究教育の充実 【学校教育】 NEW
- イノベーションを担う人材育成 【学校教育】 NEW
- 学校段階間・学校と社会の接続推進 【学校教育】
- 主観的ウェルビーイングの向上 【学校教育】 NEW



## 3 「つながり」プロジェクト ～あらゆる主体が協働で地域を育みます～

まちづくりワークショップの参加者から、町の将来像やテーマ・めざすまちの方向などに取り入れるべき「キーワード」を募集したところ、最も多かったのが「つながり」でした。あらゆるものが「つながる」ことにより、更なる本町の発展をめざすという趣旨を踏まえて、以下の施策を実施します。

- 地域包括ケアシステムを推進する体制の充実 【高齢者福祉】
- 包括的な支援体制の整備 【地域福祉】 NEW
- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 【学習活動（公民館分館）】 NEW
- 人材バンクの活用 【芸術文化】 NEW
- 道の駅しかおい・うりまく、観光協会との連携 【商工業】
- 防災意識の普及と防災体制の充実強化 【防災】
- 国際姉妹都市との交流促進 【交流】
- 町民の町政参加機会の拡充 【コミュニティ】
- 広報広聴活動の拡充 【コミュニティ】
- 住民自治組織の育成 【コミュニティ】